



第 66 号

令和 7 年 5 月

会長 岡本 諒

令和 7 年度 第 49 回定期総会

令和 7 年度第 49 回定期総会は、4 月 13 日（日）、北野連合会館にて開催されました。

会長挨拶の後、2 区 7 班の薄田直哉さんを議長に選出、事務局より加入世帯数 313 名のところ出席者 50 名、委任状 129 通、合計 179 によって過半数を超え、総会が成立したことが報告されました。

また、議長から議事録署名人として 1 区 5 班の荒木ノブ子さんと 2 区 7 班の佐藤義昭さんが指名され、議事に入りました。

1. 議 事

報告事項 令和 6 年度事業報告、収支決算報告、監査報告

審議事項 令和 7 年度事業計画（案）、収支予算（案）、役員の選任（案）

このうち除排雪費について、令和 6 年度のパートナーシップ排雪は、実施判断期限の 1 月 27 日時点での積雪量から中止する判断をしたことの説明及び徴収したが、使用しなかった除雪費について、例年 30 万円ほど赤字となっていることから、今年度に繰り越したいとの提案があり、異議なく了承されました。

以上、全ての審議事項について、全会一致で承認されました。

2. 質問など

①会員から、家族構成調査を 1 月に実施している理由についての質問があり、その説明がありました。

②特別会計の中で、ゴミボックス整備にかかる費用が大きいのが、会員が普段のゴミボックス使用に当たって、丁寧な取り扱いを心掛けることにより、経費を削減できるのではないかと提案がありました。

③年会費の納入について、できるだけ一期目に全額収めて頂きたいとの要請がありました。

④資源回収量が減少しているので、一層の協力を、また、回収作業に若い会員の参加をお願いしたいことの要請がありました。

また、総会終了後には約 30 人が参加して懇親会が行われ、新年度の活動に向け交流しました。

総会資料の訂正について

議案第 3 号 令和 7 年度役員・班長の選任（案）P12 の班長の内
1 区 6 班 山田晃祐（誤）→山田晃裕（正）



「第 49 回定期総会」にあたり

北野中央自治会
会 長 岡本 諒

北野中央自治会は会員相互の和と絆を大切にし、子供たちや高齢者、障がいを持った人にとっても「優しい、住みやすい、安心安全なふるさとづくり」が活動の原点です。

北野中央自治会には二つの大切な「宝」があります。ひとつは多くの可能性を秘めた子どもたちです。もうひとつの「宝」は豊かな人生経験に基づく「多くの知恵」を持った高齢者です。子どもたちが大人になった時、「ふるさと」を自慢できる街…高齢者や障がいを持った人が生き活きと、心豊かに安心安全に暮らせる安住の地。ごく自然に「小さなお節介」が出来る「温かい心」が溢れる街…、そんな街づくりを二つの宝を大切にしながら北野中央自治会は目指しております。

自治会の構成は、ここ数年で大きく変わってきております。高齢者が、ご逝去や、施設等に移られ、その方たちに代わって若い子育て世帯が増えてきております。若い世代の方々にも、自治会活動を理解され、参加しやすいような活動に変えていく必要があります。

2024 年度も全国的に自然災害の脅威を痛感した一年でした。台風や豪雨、記録的猛暑などの災害が日本各地で我々の生活を脅かしました。元日に地震のあった能登地方で9月にも豪雨による大きな被害が出ました。今年3月には異常乾燥による山火事で大きな被害が出ました。「災害は忘れた頃にやってくる」と言われますが、最近は「忘れる間もなく」やっています。被災された方がそろって言う事は「まさか自分が被害に遭うなんて・・・」「まさかこんなに雨が降るなんて」等話されます。災害に「まさか!」はありません。「もしかしたら…」そんな思いで何時何処で起きるかも知れない災害に対して日頃から防災意識を高め、備えをする事が重要です。防災意識を高め、備えをする事で被害を最小限にすることは可能です。

そんな災害時に備えて北野中央自治会では、今年も1月に「家族構成調査」を実施しました。北野中央自治会の高齢化率は42.5%で、ここ数年下降傾向が見られますが、北野地区全体の高齢化率を上回っております。北野中央自治会では、福祉推進委員、民生委員、又、「せせらぎ会」の皆様にもご協力をいただきながら、高齢者の**見守り活動**を展開しております。

高齢者問題は決して他人事ではなく、何れ自分たちの問題にもなります。

「小さなおせっかい」をお互いにしあって、会員一人一人が福祉推進委員になったつもりで、見守り活動を行い、「故郷北野」を「子供からお年寄り、そして障がいを持たれた人にも優しく、住みよい安心安全な街」にするため、これからも自治会活動を進めていかなければならないと思います。

清田区交通事故防止総決起集会と街頭啓発

全国「春の交通安全運動」（4月6日～4月15日）に合わせ、清田区交通事故防止総決起集会が4月10日（木）、清田区真栄のビバホーム清田羊ヶ丘店駐車場で行われました。

集会には、区内の各町内会をはじめ清田区役所、豊平警察署、交通安全指導員、交通安全母の会、札幌清田ライオンズクラブ、清田区災害防止協会、タクシー・トラック関係団体などから計250名が、当自治会からは佐藤交通安全部長ら7名が参加しました。

はじめに、清田区長、豊平警察署長、岡本諒北野町連会長が、交通事故防止と交通安全の徹底を、特に、この時期は小学1年生の通学が始まることから、子供を交通事故から守ろうと呼びかけられました。

また、清田区交通安全母の会の代表から、区長に交通事故防止の決意表明がありました。

集会後、参加者は、町内会連合会ごとに交通量の多い羊ヶ丘通で、「交通安全」の標語が書かれたタスキを掛け、旗を振って、行き交う車両のドライバーに安全運転を呼びかけました。



会員異動のお知らせ

- 令和7年1月29日 2区2班の瀬戸恵子さんが退会されました。
令和7年2月28日 2区5班の齋藤裕之さんが退会されました。
令和7年3月11日 2区4班の太田裕也さんが退会されました。
令和7年3月25日 2区8班に宇佐美貴章さんが入会されました。
令和7年3月31日 2区2班の佐藤政孝さんが退会されました。
令和7年3月31日 2区4班の佐藤直子さんが退会されました。
令和7年3月31日 2区7班の渋谷辰雄さんが退会されました。
令和7年3月31日 2区9班の岩井ナツ子さんが退会されました。
令和7年4月1日 2区4班のホワイトコーポA及びBが
退会されました。
令和7年4月18日 2区12班に藤野博也さんが入会されました。
令和7年4月25日 2区7班の安達忠男さんが退会されました。

（令和7年4月1日現在の会員数は311世帯です。）

令和 7 年度 部長会議の開催

令和 7 年度部長会議が 4 月 27 日（日）開催され、総会で承認された事業の具体的な実施計画について各部長から提案があり、協議されました。

岡本会長からは、今年度の重点事項として①来年度は当自治会が 50 周年を迎えるに当たり、記念事業行うための検討委員会を立ち上げたい。②若い世代が増えたこともあり、新しい自治会の在り方について若い人たちの声を聴く場を設けたい。③本年、四町合同盆踊りは当自治会が当番になっているがこれの実施について、以上 3 事案のリーダーに阿部副会長、上地副会長、柳沢副会長に依頼したとの報告がありました。

1. 相談役・福祉推進委員長の委嘱

- ・相談役には太田真さん（1 区 6 班）、伊藤昭夫さん（2 区 10 班）、幡江洋さん（2 区 10 班）の 3 名に委嘱（役員・班長会議に諮る）。
- ・福祉推進委員会委員長には太田真さん（1 区 6 班）に委嘱することになりました。

2. 総会後に決定した事項

- ・防災訓練の実施時期について、7 月は高温になるので 9 月に実施する。
- ・HUG（避難所運営ゲーム講習会）は数年続いているので他の講習を含めその内容を検討する。
- ・女性部担当の研修旅行 7 月 15 日（火）では、発寒の鈴木商会（リサイクル工場）と菊水の札幌市衛生研究所を予定。 男性の参加も可能。
- ・夏休みラジオ体操は 7 月 28 日～8 月 6 日に実施。
- ・ガソリンなど諸物価の高騰のため、交通費の改定を提案する。

広報部より

自治会広報誌「さわやか青空便」は今年も年 6 回発行を予定しています。行事報告の他、会員皆様の交流の場として楽しい話題をお届けできればと思っております。

班長の皆様、行事案内などの回覧、広報さっぽろなどの戸別配布などお手数をおかけしますが、一年間よろしくお願いいたします。

広報部長荒木貞一、田中宏明（HP など担当）、荒木ノブ子（1 区担当）
大澤統治（2 区 1～6 班担当）、西村健（2 区 7～12 班担当）

北野町内会連合会（左）と
北野中央自治会（右）の
ホームページの QR コードです。
一度ご覧ください。

